

発行所 愛知県山岳連盟  
 発行人 安藤 武典  
 編集人 中平等 新一  
 名古屋市天白区中平3-1902  
 TEL&FAX 052-802-8062

◇ 4月18日(土) 愛知岳連定時総会(県スポーツ会館) <http://www.geocities.co.jp/Athlete/1653/>

岳連親睦スキー大会・雪山ハイイク  
 ↳ウイングヒルズ白鳥スキー場↳



「山の日」の意義を高めよう

理事長 北村 憲 彦

「山に親しむ機会を得て、山の恩恵に感謝する」という意義から8月11日に「山の日」が制定され、平成28年から適用されます。これに先立って、平成27年度にも関連する行事や企画が催されます。

早速、平成27年3月28日(29日に東京で、全国「山の日」フォーラムが開催されます。主催は、全国「山の日」フォーラム実行委員会、この委員会は「山の日」協議会、警察庁、消防庁、文部科学省、林野庁、国土交通省、環境省、および東京都で構成されています。登山だけではなく、山に関わる多くの団体や人が一緒に「山の日」のことを考える催しです。

このような時期となりましたので、愛知県山岳連盟の我々も良く通う山や山の仲間のこと、そもそも大好きな「山」とどのようにかわるのかを、良く考える時間を持つことも必要だと思えます。

登山を楽しむ人は多くが山岳連盟などには加盟していません。推定で年間600万人、1000万人の登山人口とも言われる方たちも、この「山の日」には関心を持つことでしよう。

山登りをしない人たちも、

例年ですと、富士山などのオーバークラウドによる環境問題、トイレの問題、準備不足による道迷いや冬山で降雪のため、助要請という遭難(?)事故などで登山のことが知ります。これに加えて、昨年は、平成26年9月27日11時52分の御嶽山噴火事故はショッキングなニュースもありました。多くの犠牲者や未だ見つからない方たちのご冥福をお祈りします。このため、登山に対する日本全体の関心も高まっています。

我々が社会に対してできることは、まず自ら責任ある安全登山を実施することから始まるのではないのでしょうか。仲間とお互いの実力を考えて計画し、準備し、出かける前には保険に加入することや登山届を出すことなどが、自分と仲間の命を守る基本だと思えます。

余力をもって、それらのことを近くの会員以外の人にも伝えていければ、社会とも積極的につながることになると思います。「山の日」を年に1回のイベント日に終わらさないように、その意義を高めていきたいと思います。

### 愛知岳連親睦スキー大会・雪山ハイク

## 団体で犬山山岳会A初優勝

常任理事 関谷 雅樹

43回目を数える恒例の親睦スキー大会は、昨年度と同じく一日目に雪山ハイク、二日目に競技という形で、2月14日から15日の日程で実施された。

第一日目は、前日から降り続く雪で雪山ハイクの会場となる旧イトシロシャローットスキー場は、新雪がきれいに降り積もるとい願ってもない状況で大会当日を迎えることができた。

道路事情から参加者の到着が遅れ、12時30分に開会式を行い、宿舎である民宿「幸二」さんの前に作られた、大きなかまくらの前で写真を撮影して8名の参加者は元気に雪山ハイクに出かけた。

雪山ハイクは17時前に宿舎に戻り、宿舎の部屋にて語らううちに18時となって夕食、一旦片付けた後20時から22時まで宿舎の食堂で懇親会を行い、銘酒やつまみをお供に夜遅くまで、参加役員と各会参加者入り交じっての楽しい語らいの時間を過ごすことがで

きた。

翌日はウイングヒルズ白鳥スキー場に会場を移しての競技となった。朝8時に受付を行い、9時05分に開会式を行った。しかし、山頂付近が強風のためゴンドラが動かず、その結果リフトが大混雑したため、なかなかコースまで上がれなかつた上に、昨年同様降雪のため競技コースには新雪が降り積もり、まず競技参加者によるコース整備から始まった。その結果、9時30分スタートの予定であったが1時間遅れの10時半に競技スタ



団体・個人入賞のみなさん

ートとなった。雪質は、新雪ながらやや重い柔らかい雪で、全体的にタイムは伸びなかったが、小雪のち曇というまずまずの天候で楽しく競技を行うことができた。

競技終了後、スキー場のホテルの食堂にて、恒例となったカレーライスバイキングののち、13時30分から閉会式となり、ボードで初参加ながら目玉商品を獲得する会員の方もみえ、楽しい大会になったと感じている。

結果は、団体は犬山山岳会が念願の初優勝を収め、大喜びで帰宅された。個人は高体連の関谷選手が4年連続の首位となった。

今回も主催者のミスで、参加者にご迷惑をおかけした場面もあった。その点についてはお詫び申し上げます。来年度も参加した会員の方々が、「楽しい」と感じてもらえる大会にしていきたいと考えている。また、今回の競技参加者は20名であり、これは主催者の考える最低限の人数である。各団体相互、または会員と役員がじっくり親睦・交流を図ることが出来る貴重な場であるとも考えられるので、ぜひ来年度以後も行事が存続できるように、多くの会員

の参加をお願いしたい。

最後に、本行事に様々なご協力を頂いた民宿「幸二」さん、ウイングヒルズ白鳥スキー場、景品提供頂いた左記の協賛店の皆様方に、この場を借りて厚くお礼申し上げます。

【協賛】リノポイント、モントニア、穂高、駅前アルプス、ウイングヒルズ白鳥スキー場、いば昇、アルパインツアーサービス  
なお、成績は次のとおりです。

〔個人の部〕

優勝 関谷 雅樹(高体連A)

2位 窪田 大地(岡崎B)

3位 西澤 浩(犬山A)

〔団体の部〕

優勝 犬山山岳会A

2位 愛知県高体連

3位 岡崎山岳会B

### スキー大会に参加して

犬山山岳会

西澤 浩

当日、犬山を5時40分出発したが、例年スタックする車が出る檜峠は、今年もスタックする車が続き、随分タイムロスするはめになったが8時30分には会場のウイングヒルズに到着できた。

公官庁の許認可申請・権利義務・事実証明の書類作成

## 西山行政書士事務所

〒460-0002

名古屋市中区丸の内三丁目21番21号

丸の内東桜ビル1004号

TEL: 052-961-6506 FAX: 052-961-6507

URL: <http://www.nygs-office.com/>

facebook: <http://www.facebook.com/nygs.office>

うなぎ錦三丁目 い ば しょう



〒460-0003 名古屋市中区錦三丁目13番22号

TEL <052> 951-1166 番

営業時間

午前 11:00~午後 2:30

午後 4:00~午後 8:00

定休日

日曜日・第二・第三月曜日

今年のスキー場周辺は例年の2倍くらいの積雪がある様に感じる。毎年スキー大会は好天に恵まれるが、今年は小雪舞う生憎の天気となった。ゴンドラも強風で動かず、その影響でリフトが大行列となつて久々のリフト待ちが発生した。

貸切のレースコースも昨夜の積雪でコース整備しないと滑れない状態となっている。全員でインスペクションを兼ねてコース整備に入る。レース一本目は雪も柔らかく快適に飛ばすが、私は勢い余つてややコースを外して新雪に突っ込みタイムロス。昨年一本目は勢い余つて360回転を入れてしまったが、今年もやつてしまった。二本目はコースも少々荒れ気味、慎重さも必要で一本目は飛ばせない。私人として4回目の出場にして初入賞、個人の部第3位でチーム優勝に貢献できたのは嬉しい。犬山の第4位と高体連の第5位の合計タイム差はなんと0.01秒差、この0.01秒が優勝の分け目となったのは印象的であった。

今年は参加者が20名と少なかつた割に、ボードの参加者が何名かみえた。コースの前半は斜度があり問題ないが、

後半は斜度が少なくスケイティングやストックワークのないボードには不利である。できれば中盤でスピードが出るようなコース設定にして頂いて、後半は中盤のスピードで乗り切るようにして、ボードでも不利にならないような配慮も今後は期待したい。

また、昨年参加者の増加を担って前日に雪山ハイキングも企画されており、都合が付けばこちらにも参加してみたい。今年は運営にぎりぎりの参加人員とのことで、参加者の人員が少ないことで全員に副賞がもらえたことは良かったが、やはり参加人員はもう少し多い方が張合いも出るかと思われ、来年は他のチームもたくさん参加して頂けることを期待しています。

**第36回自然観察会**

日時 4月29日(祝日) 9時  
JR中央本線・木曽福島駅前集合  
場所 城山(長野県木曾町) 木曽福島駅前から歩きます  
城山自然観察倶楽部同行  
会費 千円(ガイドブック他) 締切 4月20日(定員20名)  
申込み・問合せ 鈴木行薫  
090・1271・1156

**印象に残った私の登山**

1

**春の北ア奥穂高岳南稜**

豊橋山岳会 中山秀樹

もう40年近く登山をしているが、一般的な雪山や岩のルートに登ってきたので、自慢できるとは思えない。でも、長く登山をしていて心に残る場所やルートがいくつか残った。笠ヶ岳の秩父平から見る朝の槍穂連山や北ア南岳西尾根の雪稜から見る夕日の素晴らしさは、写真では味わえない。

春の残雪を踏んで登る奥穂高岳南稜は、私がお勧めするルートだ。私自身20年くらい前から数年毎にパートナーを変えて4、5回登っている。GWの岳沢では、他のルートもあるが南稜を登りたいと思う。河童橋から望む穂高の吊尾根のほぼ中央を奥穂高岳に向かつて登って行くルートだ。このルートはウエズトンが百年以上も前に嘉門次と初登した。彼らは8月に登っているが、ブッシュのルンゼが雪

のスロープで、また、這松がまだ雪で隠れている春、快適に登ることができる。山岳会の会報を開くと、以前登った時の気持ちがよく覚えてきた。(平成17年5月の記録から)

何度でも登りたいルートがあるとすれば、このルートもその1つであろう。日本第三の高峰、奥穂高岳の山頂までほんの5分の所に登りつく。雪壁から雪稜、トリコニーと呼ばれる岩稜、さらに山頂へ続く雪稜と、変化に富んだルート。岳沢から上高地、はるか

に遠く乗鞍岳。快晴無風。これ以上の条件があるだろうか。登るにつれて広がっていく足下の景色が乗鞍岳まで伸びていく。「感動だよ」とRさん。「そう。僕にはここは何度でも登りたいルートの一つだよ」トリコニーの辺り、登れる所は限られる。誰もが同じスタンスを、同じホルドを使う。私も、そしてウエズトンも使ったであろうホルドがそこにある。

CLIMBING PARK 東三河初のクライミング施設



http://climbing-park.com ☎0532-26-3737



住所 愛知県豊橋市萱町5番地 ☎0532-55-0125 http://www.montania.jp

安心して選べる三河地区  
のPROショップ  
JR刈谷駅前  
**穂高**  
〒448 刈谷市桜町1-13  
TEL0566(23)8611  
定休日/火曜日  
営業時間/10:00~20:00

登山用品豊富!

### 第3回鈴鹿山系連絡協議会

## 各県遭対の取り組みや討議

会長 安藤 武典

10月25日、26日に滋賀の紅葉町の自治会館(林業センター)において滋賀岳連の取りまとめで、鈴鹿山系連絡協議会が実施されました。

参加者は兵庫、大阪、京都、滋賀の関西プロックの各岳連と三重、岐阜、愛知の東海プロックメンバー20数名でした。議題として、各岳連の近況報告と課題等に意見交換が行われた。

以下、各岳連の活動報告を遭対を中心に記載します。  
〔滋賀〕 八日市管轄では今年度8件の遭難があり、防災ヘリが出動。岳連では遭対組織を持っており、依頼により救助に出動。メンバーは比良/鈴鹿で山系別に認可制で運用している。

比良での事故が多く、警察・行政・岳連でパトロールを実施した。一緒に行動することに意義があった。  
〔愛知〕 県内の山岳遭難の発生が少なく遭対協議会の活動も有名無実になっていたが、御嶽山の事故で愛知県民の被災が多く、活動に対する機運がわきあがった。

これを機会に事故防止活動について議論を盛り上げた。一般登山者への安全登山意識の伝達を強化したいが、講習会参加者が少なくそれぞれの県の活動をご教授願いたい。

〔岐阜〕 一般登山者の安全指導のためにもパーソナル会員の立ち上げ、規約の改正を行った。

講習会も実施し50名ほどの参加があった。(内岳連会員半数以上)

〔大阪〕 鈴鹿へ出向く会員は藤内へのクライミングが多いと思われる。大阪も愛知と同じで他県への排出県である。組織登山者は減少しており、個人会員は200名くらいになる。講習会参加者が一般が7割、組織登山者が3割くらいで組織に入らない人が増えている。

現在法人化の議論中である。  
〔京都〕 読図講習会は一般の人が多数参加した。チームレスキュー講習会は岳連のみで実施。講習会の内容で対象を分けている。北山などは読図力が必要である。

警察から岳連と一緒に登山経験をといた話があったが実現していない。

〔三重〕 講習会を鈴鹿でやっていた。3割一般で7割が岳連関係であった。一般をターゲットに四日市と津でベーシックの講習会を実施。県遭対協議会の名を使い公募した。募集要項を文章から目を引くポスター形式に変更。コンビニ、県庁の売店にもおいてもらい、マスコミも飛び付非常に好評。

現在PDFで資料をつくり(ビデオも活用)講師の

### 登山者らへ噴火速報

#### 発生数分内 簡潔に

御嶽山(長野、岐阜県)の噴火を教訓に、登山者や自治体への火山情報提供の在り方を議論する火山噴火予知連絡会の検討会は二月十八日の会合で、噴火発生から数分以内

に事実だけを簡潔に伝える情報を「噴火速報」の名称で新たに創設する方針を決めた。気象庁は検討会の議論を踏まえて、携帯電話の活用といったシステムなどを構築し、今年度の登山シーズンに向けて導入を進める。気象庁によると、噴火速報は基本的に、噴火を監視カメ

力量アップに注力中。

そのほか、遭難救助活動の紹介等あり。西警察署員も出席、警察・消防とも非常にうまくいっている。

その他いろいろな諸問題について討議され、2日間、各県と十分な議論がされ、懇親を深めることができた。来年は三重岳連が取りまとめ、事故現場へ出向く等も考慮して同時期に実施しようというこ

とで散会した。  
次回は10月31日、11月1日に三重県で開催予定。

ラなどで確認できる常時観測対象の火山で実施。噴火警戒レベルが五段階で最も低い1(平常)で新たに噴火した場合のほか、活動が続く2(火口周辺規制)の火山で、さらに上回る規模の噴火が起きた場合などの発表を想定している。発表は監視カメラで噴火が確認できたら即座に行い、噴煙の高さや方向などの情報は確認に時間が必要なため盛り込まない。悪天候などで噴煙などが見えない場合でも、空気の振動や噴火に伴う微動の発生を観測機器で捉え「一分以内には発表できるようにしたい」としている。  
(中日新聞)

**Renopoint**  
<http://www.renopoint.jp>  
**Original Wear & Goods**  
 オリジナルウェア・CMウェア (広告掲載)  
 カジュアルユニフォーム&グッズ  
 デザイン・企画・制作  
 お気軽にお問合せ下さい。  
 特許出願 GLASS PERCH(グラスパチ)  
 株式会社リノポイント 〒491-0835 愛知県一宮市あずら1-5-7  
 TEL:0586-58-5021 FAX:0586-58-5022 E-mail: ito@renopint.jp

名古屋駅前の山用品専門店  
**駅前アルルス**  
 〒450-0002  
 名古屋市中村区名駅4-4-10  
 名古屋クロスコートタワー 1F  
 TEL 052-565-1417



冬山登山報告

燕岳 (12/30~1/1)

岡崎山岳会

内富康博

「年末年始を山で楽しく過ごす」をテーマに燕岳登山を新人・初級者を含む6名で実施した。机上講習や雪上訓練、装備チェックや各種技術の復習等万全の準備をして臨んだ。

岡崎を30日6時に出発、9時に宮城のゲートへ到着。中房温泉に16時前に到着。温泉に浸り12キロの林道歩きの疲労と冷え切った体を癒す事ができた。就寝前に天気図を確認したところ翌日は小さな低気圧が日本海を通過するため、午前は疑似晴天、午後は冬型になると推察されたため昼頃までに燕山荘に入るよう登ることにした。翌朝アイゼンを装着し7時出発。トレースがあり歩きやすい。合戦小屋に10時着。ここから上は吹きさらしの稜線だが吹かれること無く燕山荘に到着。午後になり予想どおり天候は急変した。風速は15mを超え視界も15m程。新人・初級者にこの状況を体験させる目的で14時山頂に向かったが40分程行ったところで危険と判断し引き返す。冬山の厳しさを知る良

い経験になった。夕食は年越し蕎麦と振る舞い酒も付いた年越しメニューで、食後は年越し宴会の筈であったが、遭難者が出たことでそれは中止になり、盛り上がりになり欠けたカウントダウンになってしまった。気象条件の把握と的確な判断の必要性を改めて思い知らされた。元日の朝はおせちと雑煮の正月メニューだった。初日の出は残念ながら霧で見られなかった。8時に登頂を断念し下山開始。トレースがあったので苦勞せずに中房温泉まで下る事ができた。これまで単独山行が多かったが、今回はパーティ山行のリーダーを務めた。メンバーの力量や体力を考慮し事前準備をしたことや、状況を見ながらもペース配分を考えたり撤退の決断をするなど自身の良い経験になった。またメンバーも30000m級の厳冬の山に登ったことで、防寒対策、長時間のアイゼン歩行、体力などそれぞれ課題を見つけることができ良かったと思う。中房温泉への林道で「今年が最後の燕山荘での年越しです」と話された方が合戦尾根で遭難し亡くなられました。心からご冥福をお祈りいたします。

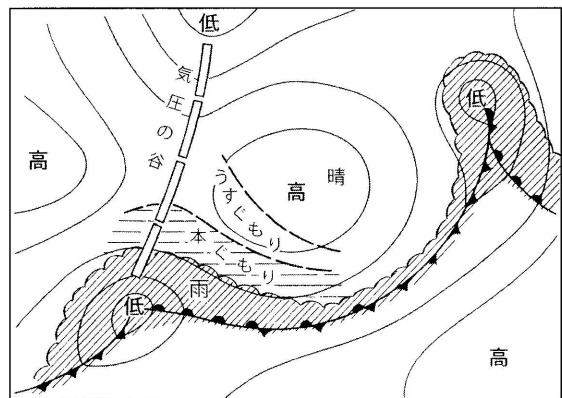
よく解る気象の話 ②

高気圧・低気圧と天気の関係

移動性高気圧におおわれると、風も穏やかでよく晴れますが、高気圧の中心が過ぎ去った西側や南側では雲が多くなり、低気圧に近づくにつれて天気はだんだん悪くなっています。

このように、高気圧の圏内では良い天気ですが、低気圧に近いほど天気は悪くなっています。しかし、雲の増し方や雨の降りだし方は、そのときの高気圧や低気圧の勢力や進行方向、速度、前線の強さなどによって一様ではありません。

図は、移動性高気圧における天気分布の一般的なモデル図です。1つの低気圧が通過したあとには移動性高気圧が現われ、そのあとにはまた低気圧がつづいています。天気分布も、高気圧の前面では晴れ



移動性高気圧と天気分布

ですが、中心が通りすぎるとす雲が広がりはじめ、次第に雲が厚くなり、低気圧に近づくにつれてだんだん天気が悪くなり、雨になっています。

一般に高気圧圏内では天気がよく、低気圧圏内では天気が悪いということは、よく知られていますが、高気圧の圏内では、下降する気流があって雲はできにくくなっています。一方、低気圧のなかでは、上昇する気流があるため、雲ができて天気が悪いのです。同じ高気圧の圏内でも図に示したように、高気圧の前面では天気がよいのは、下降気流がつよいためです。後面で雲が多いのは、温暖前線の北側にあたり、南方から暖気はいあがって雲ができるためです。

このような天気分布で天気は西から東に推移するのが普通ですが、皆さんがどこに位置するかによって、天気の変化が違ってきます。つまり、移動性高気圧の中心付近に位置すれば、うすぐもり程度で雨も降らないこともあれば、前線や低気圧に近いところに位置した場合、くもりや雨のまま推移することになるでしょう。また、地形によっても天気の変化がちがうこともあり、高気圧の圏内でも雨の降ることもあれば、低気圧や前線に近いところでも雨が降らずにすむこともあります。低気圧や高気圧、前線などの強さによっても大きくちがうこともあり、こらが天気予報のむずかしいところです。

なお冬季、大陸の高気圧が張り出すと、日本海側では天気が悪くなり雪が降るようになるのは地形的影響によるもので、それも季節風の強さや、上空の寒気の差によって大きくちがいます。

募集

〔平成27年度〕  
指導員・上級指導員検定  
（日本山岳協会公認指導員）

平成27年度実施の指導員・上級指導員検定を希望される方は、所属山岳協会長の推薦を得た上で左記内容を確認され、期日までに申込み下さい。

記

- 1. 受講資格 受講年度の4月1日現在25才以上であり各会の指導的立場にあること。又、愛知岳連に所属しかつ連盟が認める者。
- 2. 受講の種類と役割  
指導員Ⅱ主に雪山・岩登りを除くアウトドアライフの普及に努める。
- 3. 受講料  
◇上級指導員（アルパインクライミング）Ⅱ雪山・岩登りを含む登山全体の普及に努める。

- ◇指導員 53,000円
- ◇上級指導員 36,700円（規約改正に伴う金額の変更あり）
- 4. 実技検定実施予定日と場所  
・27年6月 確保技術（未定）  
・27年11月 救助技術・実技検定（豊田市南山）  
・28年1月 登攀総合・実技検定（豊田市南山）  
・28年3月 雪上技術・実技

- ・28年3月 筆記試験（愛知県スポーツ会館）
- ※指導員は、確保技術、救助技術、筆記試験に出席、受験すること。
- ※上級指導員は、すべての科目に出席、受験すること（共通通信講座は別途受講）
- 5. 申込み締切 27年5月15日必着
- 6. 申込み・問合せ先  
指導委員長・木田光彦（刈谷市丸太町5-11 ダイアパレス603）  
Mail: kidanituac@gmail.com  
Fax: 050-3737-7326

常任理事会

▼2月3日(火) OMCビル

〔出席者〕安藤会長、中平等、伊藤、高橋副会長、北村理事長、杉本(三)、高木、星丹羽、相山、木田、関谷各常任理事

I 報告事項

- 1. 指導員集会（1/13東三1/20県スポ）木田
- 2. 高体連第2回登山部委員

II その他

- 1. 審議・お知らせ事項  
第2回Jrクライミング記
- 3. その他

- 録会（2/8キューブ）
- 2. 第3回登山勉強会（2/10東三、2/17県スポ）木田
- 3. 自然保護委員総会（2/10県スポ）杉本
- 4. 岳連親睦スキー大会・雪山ハイク（2/14、15石徹白・ウイング白鳥）関谷
- 5. 愛知山岳マラソン下見（2/28猿投山）北村
- 6. 雪山技術講習会（2/28、3/1大日ヶ岳）木田
- 7. 愛知山岳マラソン（3/7猿投山）
- 8. 国体予選会（4/26岡崎）
- 9. 27年度総会について
- 10. その他

▼3月3日(火) OMCビル

〔出席者〕安藤会長、中平等、伊藤、高橋副会長、北村理事長、杉本(三)、丹羽、木田、相山、岩狭、関谷各常任理事、木田(陽)、有富

I 報告事項

- 1. 第2回Jrクライミング記録会（2/8キューブ）
- 2. 第3回登山勉強会（2/10東三、2/17県スポ）
- 3. 自然保護委員総会（2/10県スポ）杉本(三)
- 4. 岳連親睦スキー大会、雪山ハイク（2/14、15イトシロ、ウイング白鳥）
- 5. 雪山技術講習会（2/28、3/1大日ヶ岳）木田
- 6. その他

II 審議・お知らせ事項

- 1. 愛知山岳マラソン（3/7猿投山）北村
- 2. 日山協競技部ブロック別研修会（3/15東海地区ブ



編集後記

■ 本号から各会の有志に、過去に印象に残った登山を執筆願ひ、会報に華を添えてもらうことにしました。

■ 今年は熊が冬眠を終えるのが早いようだ。飛騨高山に親子熊が出没したニュースがあった。ご用心を！

■ 岳連主催事業の参加者が年々減少傾向にある。事業内容の充実を計ると共に、理事のみなさん！お骨折りを。

(N)

春山遭難対策会議

・4月21日(火) PM 7:30  
・県スポーツ会館  
・リーダーは計画書10部持参して出席ください

◆4・5月スケジュール	月日	内容
	4.7	常任理事会 (OMCビル)
	4.18	平成27年度定時総会 (県スポーツ会館)
	4.21	春山遭難対策会議 (県スポーツ会館)
	5.12	常任理事会 (OMCビル)
	5.19	第1回登山勉強会
	平成27年度 愛知県山岳連盟定時総会	
	日時	4月18日(土) PM 14:00~
	場所	愛知県スポーツ会館大会議室
	議題	事業報告、決算報告、役員改選他

観光庁長官登録旅行業第490号/(社)日本旅行業協会正会員

## ALPINE ツアースervice

海外トレッキング/世界の山旅 専門旅行会社  
まずは「ツアーカタログ」ご請求下さい  
個人&グループでのご利用お待ち申し上げます

**名古屋営業所 TEL: 052-581-3211**  
〒450-0002 名古屋市中区区名駅3-23-6 第2千福ビル8階  
FAX: 052-561-8338 E-mail: nagoya@alpine-tour.com  
ホームページ http://www.alpine-tour.com